

製品の特徴

- 反射率98%の遮熱材で輻射熱をカット!暑さの最大要因である輻射熱を反射率98%のキャップクーリングがカットして、暑さを大幅に下げます。
- 紫外線も98%カット!キャップクーリングは、紫外線の98%も反射しますので、皮膚の弱い子供さんの頭部を守ります。
- 帽子に押し込むだけのワンタッチ取り付け&取り外し。
- 汗や埃が気になったら、水洗いのできるのもとても衛生的。
- 折り畳むとポケットにスッポリ収まり、持ち運びが楽です。

取り付け方 ※ご使用の帽子により形状は異なります。



帽子とキャップクーリングを用意します。



キャップクーリングの金属面を帽子側に押し込めば取付完了です。

いろいろな帽子にご使用いただけます!



取り扱いの時の注意点

- 1 キャップクーリングには金属が使用されていますので、手を切らないよう気を付けてお取り扱いください。
- 2 寸法が合わない場合は、ハサミやカッターで切ってご使用ください。
- 3 汗や埃で汚れた時は、スポンジ等を使用し中性洗剤等で水洗いする事ができます。この時、アルミニウムの表面を強く擦ったり、折り曲げたりしないで下さい。また、洗濯機等を使用して洗わないで下さい。乾燥は、天日干しかドライヤー等で行い、電子レンジ等には入れないで下さい。

仕様

商品名 : シャネボウ キャップクーリング
 型式 : SH-C -C
 サイズ : 厚さ2mm× 縦23cm× 横23cm
 形状 : 6葉型
 材質 : アルミニウム、ポリエチレン

※品質向上のため、一部素材・色・デザインを変更することがあります。

日本製

製造販売元 **日本遮熱株式会社**

お問い合わせ

0284-22-8740受付時間: 9:00~17:00(月~金曜日の平日)
E-mail: nihonshanetu@topheat.jp

〒326-0843 栃木県足利市五十部町185-2

TEL:0284-22-8740 FAX:0284-22-8741 <http://topheat.jp/>夏のスポーツやアウトドアの必需品
帽子に入れて**紫外線や輻射熱**をシャットアウト!

シャネボウ

キャップクーリング

Shanebou Cap Cooling

汗をかきにくく
熱中症対策に!水洗いできて
衛生的!いろいろな帽子に使用できる!
中に入れるだけで驚きの効果!真夏の**紫外線や輻射熱**をしっかりとカット!反射率
98%

太陽光をカット

輻射熱
98%カット

透過した輻射熱も

紫外線
98%カット

透過した紫外線も

しかも!

熱の吸収材が頭部への熱放射を大幅に削減!

スポーツ全般・キャンプ・登山などに大活躍!

ゴルフ

サッカー

野球

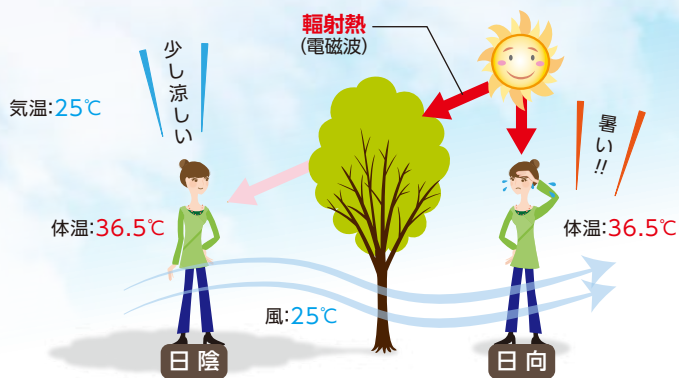
アウトドア

旅行



1. 暑さの要因

体温36.5℃より11.5℃も低い気温25℃の夏日でも外に出るとジリジリ汗が出るほど暑い。それなのに、木陰や建物の影に入ると涼しさを感じます。気温とは『空気の温度』のことで、じつは日陰も日向もほぼ同じ温度なのです。違いは、人間が受けている**太陽からの放射熱**の量です。つまり、**暑さは気温だけでなく、放射熱の量が大きく影響する**ということです。



2. 熱の性質(放射熱と伝導熱の違い)

熱は、**伝導熱、対流熱、放射熱**の3つに分類されていますが、私たちはまとめて“熱”と思っています。しかし、それぞれの性質が全く異なりますので、それぞれの性質を良く理解する必要があります。

例えば、内部の温度が25℃の電子レンジに、10℃の魚を入れても、魚の温度は徐々に上昇し、25℃に達するものの焼けません。これは、空気中の25℃の伝導熱が魚の表面から内側にジワジワ伝達されますが、伝導熱は伝達速度も遅く、熱量も少なく、しかも25℃と低温なので魚は焼くことが出来ません。

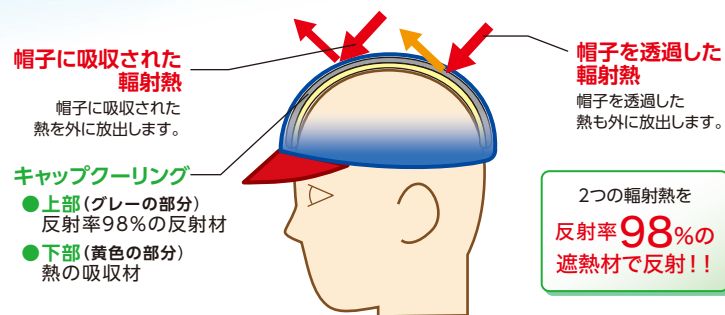
では、内部の温度25℃の状態、電子レンジのスイッチを入れます。電子レンジは放射熱(この場合はマイクロ波)を魚に照射して、短時間で焼くことができます。これは、**放射熱は物体に当たると熱に変わる性質**を持っているからです。放射熱により魚の温度は一気に上昇し短時間で焼けるのです。人間も同様で、暑さを感じるのは、放射熱の影響が大きいのです。



3. キャップクーリングとは

キャップクーリングは、帽子の中で外側に反射面を、頭部側に熱の吸収面を向けて使用します。太陽からの放射熱は帽子の素地に吸収されますが、その二次放射熱を**反射率98%のキャップクーリングが阻止して屋外に放出**します。一方、帽子の素地を透過した放射熱も、反射率98%のキャップクーリングが反射して大気に放出しますので、頭部に伝達される熱量は大幅に低下します。さらに、**帽子を透過して頭部に照射される紫外線も98%カット**しますので、皮膚の弱いお子様にも安心してご使用になれます。

また、帽子をかぶった場合、頭部から放射される放射熱の大半はキャップクーリングに吸収されますので頭部の昇温を阻止します。



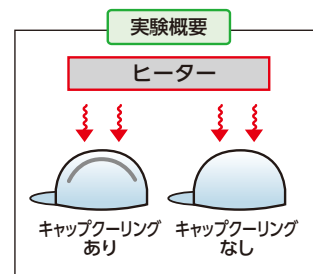
下記はキャップクーリングを付けたものと付けていないものを比較した実験です。帽子内の温度差は33.3℃と効果は歴然です。

遠赤外線ヒーターによる実験



実験の外観

帽子内側の測定値



キャップクーリングありとなして
最大温度差 **33.3℃!**

ありの場合 帽子内側温度	なしの場合 帽子内側温度
20.1℃	53.4℃